

「社会的知識向上委員会活動」見学レポート

グリコピア・イースト

氏名 田辺 靖寛

梅雨も明け、夏本番に入ったとゆう感じに暑くなって来ました今日このごろ。コロナ禍にたつてから会社の行事・イベントも中止を余儀なくされて来ました。世界はWITHコロナ時代に入り、数年ぶりに敢行しました。数年ぶりの社会的知識、会社の行事とゆうこともあり、会社のそういった行事にどのあたりに取り組んだら良いのか、わからない者もいる中で今回の社会的知識にいくつか「テーマ」をもつて取り組みました。そのうちのひとつが、「コミュニケーション」。11名、3台の車に分かれて行くのですが、自由にしてもらうというメンバーになってもらうので、クジ引きでチーム分けしました。行きも帰りもクジ引きしました。11名しかいない営業所ですが、普段あまり会話をしたことがない人もいて、コミュニケーションをとる目的でそうしました（クジは、まる案）。個人的には非常に良かったと思います。帰りは2台車で、ひなたと二人だったのでひなたの男性の好みや色々な話しを聞いておもしろかった。

メンバーをシャッフルすることによって、誰か運転するか、わからなくなることもテーマのひとつ。「誰しにも可能性がある」とゆうことを意識すること。運転になると自然と営業が本音と関心で話さず、免許は皆持っています。メンバーが少ない営業所、状況によっては誰か配達や引上り運転することになって不思議じゃありません。そういった突然くるやもしれない可能性にさらされる気持ちを普段から意識することが大事です。あ、やい、グリコの感想スロースがなくなる。今まで行った会社見学のなかで、一番楽しかったです。グリコ様、ありがとうございました。次回は運転手もクジ引きにしようかと思っています。